

法華岳うずら車について

法華岳うずら車は、日本三大薬師寺の一つといわれる国富町の法華岳薬師に、縁起物として古くから伝わる、ひなびた趣を持つ玩具である。材料は、本体がタラの木、脚代わりの車として小松の丸木を輪切りにしたものを使用している。

法華岳うずら車 (昭和 58 年度指定)

